

鳥インフルエンザにご注意を!!

鳥インフルエンザって？

鳥インフルエンザは、鳥インフルエンザウイルスが引き起こす鳥の病気です。家畜伝染病予防法では、鳥インフルエンザウイルスは家禽（ニワトリやアヒルなど）に対する病原性の強さやウイルスの型によって、高病原性鳥インフルエンザウイルス、低病原性鳥インフルエンザウイルス等に区別しています。

家禽が高病原性鳥インフルエンザウイルスに感染すると、その多くが死んでしまうため問題になっています。低病原性鳥インフルエンザウイルスに感染した場合は、症状が軽く命にかかわらない場合がほとんどですが、元気がなくなったり卵を産まなくなったりする場合があります。

人間にもうつるの？

鳥インフルエンザウイルスは基本的には人間に感染をしないと考えられています。海外では、養鶏場など鳥と密接にかかわる人が鳥インフルエンザに感染した例が存在しますが、日本においては、日常生活を送る上で健康な人が突然感染することはほとんどありません。

鳥インフルエンザが流行しているからといって、慌てて何か特別な対策を考える必要はありません。毎日の生活の中で手洗いうがいをしっかりして、鳥との過剰な触れあいは避けましょう！

野鳥たちと鳥インフルエンザとの関係は？

野鳥たちの中には鳥インフルエンザウイルスが蔓延していると言われています。家禽の鳥インフルエンザはそのほとんどが野鳥から移ったものです。高病原性のウイルスが飼育されている鶏やアヒルたちの間で流行してしまうと、多くの鳥たちが死んでしまいますし、それ以上の感染拡大を防ぐために元気な鳥たちまで殺処分しなくてはいけなくなってしまいます。特に渡り鳥が多い冬には、野鳥から移った鳥インフルエンザが家禽の間で大流行してしまう場合があるため、注意が促されています。

野鳥は様々な原因で命を落とします。死んだ野鳥を見つけても必ずしも鳥インフルエンザとは限りませんが、ケガもしていないのに鳥が大量死しているなどおかしな点がありましたら、お近くの保健所までお知らせください。

- ◆ 鳥を触った後は清潔にしましょう！
- ◆ 病気を運ぶのを防ぐため、鳥を飼っている施設間を行き来しないようにしましょう！
- ◆ 野鳥に鳥インフルエンザが疑われる場合は、すぐにお近くの保健所へ！

